

経営協議会議事録  
(令和4年度第6回)

令和5年3月15日(水)  
13時00分から15時20分まで  
法人本部3階 第一会議室

出席者

議長 玉手英利  
委員 相澤益男 伊藤真知子 小林裕明 鈴木道子 里村正治 西海和久  
飯塚博 出口毅 矢作清 根本建二 花輪公雄 瀧瀬晃 佐藤慎哉

列席者

副学長 林田光祐 大森桂 羽鳥政男  
監事 渡辺均 大森夏織

欠席者

委員 萩原なつ子 長谷川真理子 吉村美栄子

- 1 経営協議会議事録(1月23日開催)の確認  
玉手学長から、本会議事録(1月23日開催)について確認があり、議事録が了承された。
- 2 【協議】キャンパス経営力評価について  
学長から、キャンパス経営力評価における「チャレンジ評価」及び「共通指標評価」について審議するものである旨説明があった。  
次いで、玉手学長から、本件について諮られた結果、原案どおり了承された。

本件に係る主な意見は次のとおり。

- ・年度ごとに、システムを常に見直しながら独自性を出して進めてきたのは良い流れだと思う。
- ・経営力強化という方向性は整備され、それぞれのキャンパスが大学の目指すものにどう貢献していくかが重要になっている。各キャンパスの力を融合し大きな力にしていこうとする方向性に誘導できれば良いのではないか。
- ・コンプライアンスとは、社会人として常識的に考えて判断に迷うならばやらないということが根底にある。法令等を覚えさせてそれを遵守するというアプローチではなく、一個人として常識的に判断すれば良いという余裕のあるアプローチでやってほしい。
- ・大学全体で体質を変えていく活動なので、トップが率先して例外を作らず徹底して取り組んでほしい。山形大学の力を、問題の事後対応ではなくフォワードに使えるようになるのではないか。

- 3 【協議】令和5年度国立大学法人国立大学法人山形大学予算(案)について  
根本理事から、令和5年度国立大学法人山形大学予算について審議願うものである旨説明があった。  
次いで、玉手学長から、本件について諮られた結果、原案どおり了承された。

本件に係る主な意見は次のとおり。

- ・他大学も参考にしながら、寄附金を増やす余地がないか検討してはどうか。
- ・役員給与をカットしたとのことだが、このままではどんどん縮小傾向になってしまう。安定的な収入を確保するため、可能性があるのは外部資金ではないか。どのように収入を増やしていくかをより明確にして欲しい。
- ・集中と選択が後手に回っているのではないか。力を入れる部分とクローズする部分を明確に切り分け、戦略的に進めてほしい。
- ・皆で我慢しなければいけない苦しい時でも、先の展望を示さないと悪くなる一方である。
- ・人件費削減をするならば、収入をどう増やしていくかの道筋を示した上でやるべき。
- ・どの大学でも人件費の支出が多くなっており、人件費を下げる対応は一般的だと思う。長

期的な方向性として、数を減らす、単価を下げる、DX 推進で業務を減らすなどが挙げられるが山形大学としてどのような方向性を考えているのか。

- ・山形大学がよく使っていた ICT という言葉と DX という言葉の関係を整理したほうが良い。

- 4 【協議】国立大学法人山形大学職員給与規程等の一部改正等について  
羽鳥副学長から、国立大学法人山形大学職員の初任給、昇格、昇給等の基準に関する細則の一部改正について審議願うものである旨説明があった。  
次いで、玉手学長から、本件について諮られた結果、原案どおり了承された。

- 5 【報告】国家公務員の定年引上げ等に係る対応について  
羽鳥副学長から、議題に関して、報告があった。

本件に係る主な意見は次のとおり。

- ・「役降り」という言葉には冷たい印象を受ける。表現を変えたほうがいいのではないか。
- ・60歳に達する人でも、管理職を継続する道を残すべき。モチベーションが上がるような制度設計を検討してほしい。

- 6 【報告】内部統制規程に基づく臨時モニタリングについて  
花輪理事から、議題に関して、報告があった。

本件に係る主な意見は次のとおり。

- ・利益相反と認められた場合にどのように対処していくのか伺いたい。
- ・コンプライアンスと内部統制の位置付けを整理すべきである。

- 7 【報告】令和3年度監事監査結果報告書のフォローアップについて  
学長から、議題に関して、報告があった。

- 8 【報告】第3期中期目標期間に係る業務の実績に関する評価結果（案）への対応について  
花輪理事から、議題に関して、報告があった。

本件に係る主な意見は次のとおり。

- ・前回評価と今回との比較は必要ない。
- ・その他業務運営の欄に小白川キャンパスという言葉を入れられないか。所詮「その他の項目」と受け止められてしまうので、可能な範囲で補足説明を入れられると良い。
- ・「概ね達成」という評価を怖がらず、多少難しくても高い目標に挑戦するような経営をしてほしい。

- 9 【報告】令和4年度の就職状況（2月末現在）について  
矢作理事から、議題に関して、報告があった。

- 10 【報告】令和5年度国立大学法人山形大学経営協議会委員について  
学長から、議題に関して、報告があった。

- 11 【報告】令和5年度経営協議会開催日程  
学長から、議題に関して、報告があった。

今回は、令和5年5月25日（木）に開催することとなった。